耐震化を支援する各種制度事業

各区市の耐震化助成制度

各区市において、アドバイザー派遣・耐震診断・耐震改修など、各段階に応じて、費用の一部を助成する制度を設けている場合があります。

区市窓口一覧

命を守るためのピロティ階等緊急対策事業（補助金）

倒壊等の危険性が高いピロティ階等※から優先的に補強を行う取組に対し、費用の一部を最大1,750万円まで補助します。補助を受けるには耐震診断が必要となります。

※耐力壁等の量が他の階と比較して著しく少ない階で、耐震診断の結果、Is値（構造耐震指標）0.4未満と判断された階

マンション耐震化推進サポート支援事業（専門家無料派遣）

東京都では耐震化支援として、専門家の無料派遣を実施しています。合意形成や建替え検討、資金計画などのご相談を、工事を始めるまで複数回ご利用いただけます。

お知らせ

● 東京都のマンション個別訪問

東京都では、マンションの耐震化に関する情報提供や実態把握などを行うため、令和８年度より**耐震診断を行っていないマンションを対象**に個別訪問を実施します。ご理解・ご協力をお願いします。

● 2026年度 耐震キャンペーン

令和８年９月１日から令和９年１月17日まで、耐震化促進に向け、**耐震化個別相談会**や**耐震改修成功事例見学会**などの各種イベント等を都内各所で実施します。（参加無料）

詳しくはキャンペーンサイトからご確認ください。

東京都　耐震キャンペーン

令和８年９月発行　登録番号（７）８２

編集・発行：
東京都住宅政策本部民間住宅部マンション課
東京都新宿区西新宿二丁目８番１号
電話番号　03-5320-4944

作成協力：特定非営利活動法人 耐震総合安全機構（JASO）
一般社団法人 東京都建築士事務所協会（TAAF）
一般社団法人 日本建築構造技術者協会（JSCA）

印　　刷：株式会社サンワ
東京都千代田区飯田橋二丁目11番８号
電話番号　03-3265-1816

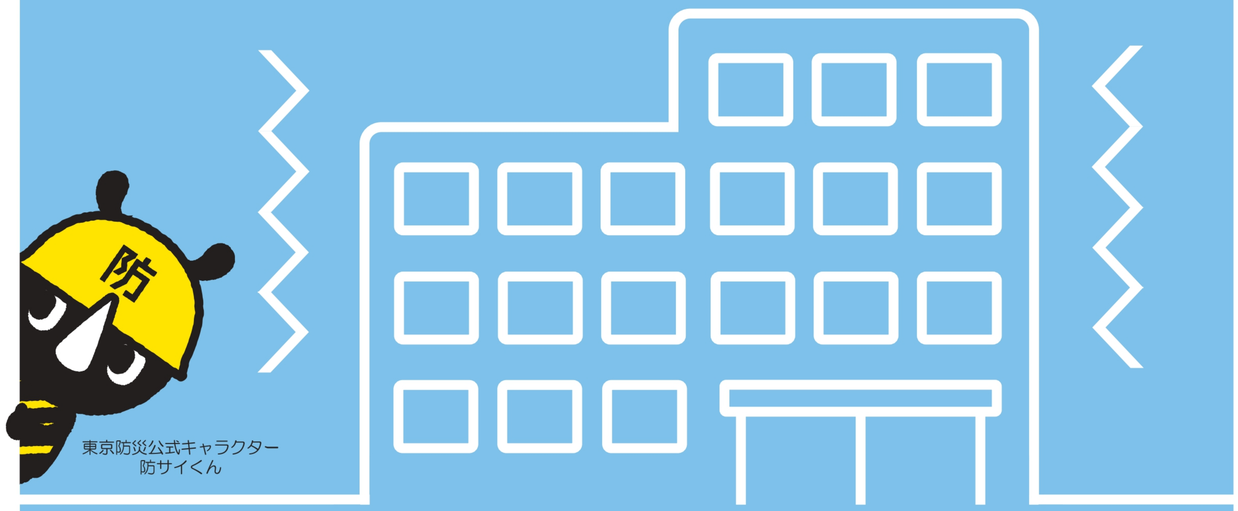
石油系溶剤を含まないインキを使用しています。
リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
R70
古紙パルプ配合率70%再生紙を使用

東京都住宅政策本部
マンション耐震化通信 第16号

※昭和56（1981）年5月31日以前の建築基準法で建てられたマンション。
建築確認済証（旧 確認通知書）の「建築確認年月日」で確認できます。

旧耐震基準マンション※は
耐震診断
を実施しましょう

耐震診断のすすめ方



東京防災公式キャラクター
防サイくん

東京都 耐震化総合相談窓口（無料）

03-5989-1470

（公財）東京都防災・建築まちづくりセンター　月曜日から金曜日の9時から17時（水曜日は9時から19時）

マンション耐震化の情報収集は　東京都マンションポータルサイト

耐震診断のすすめ方

マンションの耐震診断を実施するまでの基本的なステップをご紹介します。

管理組合で話そう

はじめに、管理組合で話し合い、耐震診断の実施を検討してみましょう。情報収集に下記もご活用ください。

耐震化総合相談窓口
03-5989-1470（無料）

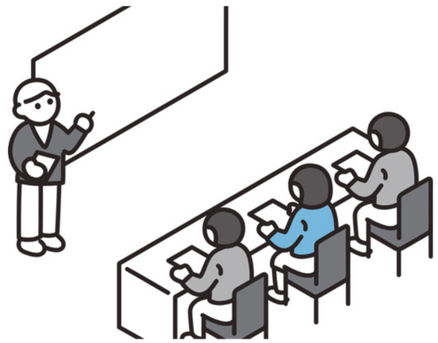
東京都マンションポータルサイト
検索または、右の二次元コードからご覧いただけます。

アドバイザーに相談

耐震診断をしたいと思っても、何からすればよいか悩む方も多いかもしれません。まずは専門家に相談することで、耐震化の進め方や検討のポイントを整理することができます。

住民の意見をまとめる

説明会などを通して、住民の理解を得ながら方針をまとめていきます。



資金の計画を立てる

修繕積立金の状況や助成制度の活用を踏まえ、費用や負担の見通しを立てます。

専門家による伴走支援が受けられます！

耐震診断の実施

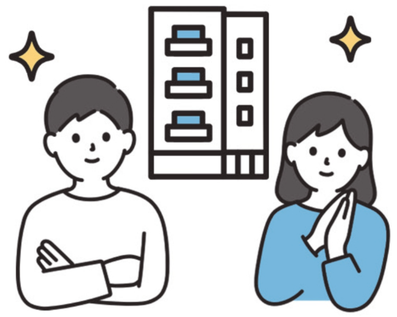
建物の構造について詳しく調べることで、マンションの耐震性を確認し、補強工事が必要か判断します。

診断結果がNGの場合

診断結結果を参考に、耐震化に向けた補強設計や建替えなど、今後の対応を検討します。

診断結果がOKの場合

必要な耐震性を有していることが確認されました。



マンション耐震化推進サポート事業（東京都の無料専門家派遣）
合意形成のアドバイス・説明会の参加・計画案作成・建替検討・長期修繕計画の見直し等のサポートが受けられます。

耐震アドバイザー派遣（区市）
助成金（区市）
お住まいの区市によっては、耐震アドバイザー派遣の利用や耐震診断費用の助成金を受けることができます。

各種支援制度の内容は裏面でご紹介しています。